

戦 評 用 紙

令和元年度埼玉県高等学校バスケットボール新人大会

令和元年5月18日(土)

会場 越谷市立総合体育館

第1試合

対戦	正智深谷 高校	18	—	14	草加南 高校
	63	11	—	17	69
		18	—	16	
		9	—	9	
	(OT1・2)	7	—	13	

第1Q 両者マンツーマンディフェンスからスタート、お互いなかなかテンポをつかめなかったが、正智深谷#10のショットを皮切りに、正智深谷#4の3Pが2本連続で決まるなど、正智深谷が流れをつかむ。草加南はタイムアウトを取った後、#10のドライブや#4と#6の3Pが入り、リズムに乗る。ディフェンスはダブルチームを仕掛けに行くが、正智深谷もしっかりボールを運ぶ。18-14正智深谷リードで第1Q終了。

第2Q 草加南は色々な形が変わるチェン징グディフェンス。序盤はお互い走り合いが続くが得点につながらない。均衡を破ったのは正智深谷の#7、ドライブや速攻が決まる。草加南は#4の3P成功からプレスをしかけ、8秒オーバータイムを取る。さらに#4が第2Qだけで3本連続成功となる3Pを決め25-27と草加南が逆転する。正智深谷はタイムアウトを取り、相手の流れを切る。その後はお互いに得点し続け、29-31草加南リードで後半戦へ。

第3Q 草加南はハーフゾーンなどを含めたチェン징グディフェンス。正智深谷は草加南のディフェンスによりオフェンスミスが続く。お互い一進一退の攻防で、このクォーター、正智深谷は#7が10得点、草加南は#10が9得点と活躍がみられた。47-47同点で最終Qへ。

第4Q 最初の4分、草加南はセカンドチームが粘りをみせた。残り6分52-47で交代し、スタート選手へつないだ。交代後、草加南#7のローポストの1対1や#4の3Pが決まり、残り4分同点となり、正智深谷がタイムアウトを取る。草加南は#9と#7のピックアンドロールが気持ちよく決まる。正智深谷も#4の能力溢れるドライブで決め返す。残り1分を切ったところで#6のドライブからジャンプシュートを苦しい状態だったが、決め54-56で草加南リード。しかし、正智深谷#7が決め返し、56-56と同点となり、決着は延長戦へ。

OT1 先に得点をしたのは正智深谷#4、ドライブからバスケットカウントを奪う。さらに速攻を一人で持ち込み得点する。草加南は#14のドライブと速攻で得点する。残り時間少ないところでパスカットから速攻につなぎ、正智深谷#6が得点し、62-60。試合が決まったと思ったが、草加南#6のドライブから#7のゴール下にノーマークにパスがつながり、残り2秒正智深谷はシュートファウルで止めた。勝負を左右するフリースロー、草加南#7が2本とも決め、同点となり、試合の行方はダブルオーバータイムへ。

OT2 草加南#10のローポスト1対1で得点を決め、幸先良いスタート。正智深谷も#4がローポストでファウルをもらいフリースローを1本決める。草加南#7が勢いのあるローポスト1対1や3Pが決まり残り1分で5点差になる。追いつきたい正智深谷も#7と#4がなんとか3Pを打つが、決まらず、63-68で草加南が勝利し、決勝進出した。